

剣道の部

日時 令和3年6月（日にち未定） 開会式 午前9時
場所 伯耆町内（予定）

* 参加規定

(1) 団体

- 小学生の部（女子が入ってもよい）
各小学生区1チーム（選手3～5名、補員2名、監督1名）
- 小学生女子の部
各小学生区2チーム以内（選手3名、監督1名）
- 中学生男子の部
各中学校1チーム（選手3名～5名、補員2名、監督1名）
- 中学生女子の部
各中学校1チーム（選手3名～5名、補員2名、監督1名）
- 一般の部
各町村男女各1チーム
男子（選手5名、補員2名、監督1名）・大将は40歳以上
女子（選手3名、補員2名、監督1名）

(2) 個人

どの部についても人数制限はなし。強い者を上位に記入し申し込むこと。

- * 競技規定
 - 全日本剣道連盟試合審判規則・細則に準ずる。
 - 試合時間は、小学生については、個人戦・団体戦ともに2分とし、中学生については、団体戦3分とする。
 - 個人戦において、時間内に勝敗が決しないときは、時間を区切らず延長戦を1本勝負で勝敗の決するまで行う。
 - 団体戦においては、時間内に勝敗が決しないときは「引き分け」とする。チームの勝敗は、勝者数・取得本数により決める。勝者数・取得本数とも同数の場合は、代表者戦を行う。代表者戦は、1本勝負とし、時間を区切らず行う。

* 競技方法

(1) 小学生の部

- ・団体 男子、女子の部ともトーナメント方式とする。
- ・個人 4年生以下の部、5年生、6年生の各部とし、トーナメント方式とする。
(男女別)
但し、参加数により、リーグ戦を行う場合もある。

(2) 中学生の部

- ・団体 男子、女子の部ともトーナメント戦方式とする。

- ・個人 男子、女子の部ともトーナメント戦方式とする。
(男女別)

但し、参加数により、リーグ戦を行う場合もある。

(3) 一般の部

- ・団体 男子、女子の部ともリーグ戦方式で行う。
- ・個人 男子、女子の部ともトーナメント方式とする。

但し、個人戦については、参加数によりリーグ戦を行う場合もある。

* 参加上の注意

- (1) ゼッケンを必ず着用すること。
- (2) 各団体・個人で紅白タスキを準備すること。
- (3) 竹刀の計量及び点検を行い、不正竹刀や危険な竹刀については使用を認めない。
つば、中結の位置、竹のささくれ、長さ等についても留意すること。
- (4) 県民スポレク祭出場権は、各種別とも郡代表各1チームとする。
但し、小学生女子の部については、郡民スポーツ大会のみの大会とする。
- (1) 県民スポレク祭への出場権については、各団体の代表者会議（中学生の部においては、顧問会議）にて決定する。

※競技中のケガ等があった場合は、応急的な処置を大会本部も対応するが、それ以上の治療等は本人の責任によること